

スケートボードパークを展示

自社技術を生かし新分野へ

イセヤス建材が小島海岸で

晴天に恵まれた28日、豊橋市小島町の小島海岸で行われたサーフィン大会の会場で、同市菰口町のエクステリア業イセヤス建材が、スケートボードパークの展示を行った。スケートボーダーやBMXファンが集まって試走しにぎわった。

同社は、スケートボードやBMX、インラインスケート、

の分野への進出を計画しており、家の庭や広場、公園などに簡単に設置できる移動式のスケートボードパークを開発した。コンクリート製、木製、鉄骨製の3種類があり、木製の小さなものなら数万円で設置できるという。

生業のエクステリア業の技術を生かし、新分野への進出を目指している。スケートボードパークは陸上でのサーフィンの練習にも使用可能だといい、大会に参加するサーファーにも興味深げに見守っていた。担当

の白濱祥輝さんは「今後多くのイベントで展示して試してもらい、意見を今後に生かしたい」と意欲を見せた。

(大林恭子)



BMXで試走するファン（小島海岸で）